

令和7年12月吉日

ご利用者 各位

山形県新庄市金沢字南沢1810-1
一般社団法人 最上建設クラブ
会長 柿崎和朗

鳥越ヤードでの「建設発生土受入れ」を再開しました

拝啓 寒冷の候、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

現ストックヤード（鮭川・福田山・鳥越）での建設発生土の受入れ制限等、関係者の皆様にはご迷惑をおかけしておりますが、鳥越ヤードでの「受入れ再開」の目途が立ちましたので、以下のとおりご案内申し上げます。

敬具

「場所」：鳥越ヤード

「住所」：新庄市大字鳥越1488-33、1488-58

「受入れ再開日」：令和7年12月16日～

※鮭川改良土センター及び福田山ヤードについても受け入れ可能になり次第（在庫が無くなり次第）、順次入れを再開致します。

※鳥越ヤードでの受入れ可能土量は概ね5,000～6,000m³です。受入れ可能土量に達した場合は受入れ停止となりますので予めご了承願います。

※鮭川改良土センター及び福田山ヤードでの受入れが可能となった場合でもこれまでと同様に発生土の土質によって搬出先を区分けさせて頂きますので予めご了承願います。

- ・鮭川改良土センター：最上郡鮭川村大字川口字天狗森722-1他
- ・福田山ヤード：新庄市大字福田字福田山711-33
- ・鳥越ヤード：新庄市大字鳥越1488-33、1488-58

※令和8年5月から鮭川改良土センターではトラックスケールでの実車・空車の重量測定を行います。

※鳥越ヤードでの受入れ土量の算出方法を以下に示します。

- 1) 発生土の嵩比重： ρ_t (t/m³) を測定。
- 2) 運搬車両の最大積載量：標準値(t)を確認。
- 3) 最大積載量を嵩比重で除し運搬車両1台あたりの土量とする。下表に運搬車両ごとの標準的な最大積載量を示します。
- 4) 鳥越ヤードへ発生土を搬出される方でトラックスケールでの重量測定をご希望の方は福田山ヤードのトラックで対応しますので、その旨ご指示ください。

表-運搬車両ごとの最大積載量

運搬車両	最大積載量 (t)	$\rho_t=1.5t/m^3$ の場合の土量(m ³)
2t ダンプ（日産アトラス標準車）	2.0	1.3
4t ダンプ（いすゞ自動車標準車）	3.65	2.4
10t ダンプ（最上地区平均値）	8.9	5.9

※上記土量は運搬車両毎の標準的な最大積載量及び発生土の嵩比重を $\rho_t=1.5t/m^3$ とした場合の土量です。

過積載については各社様自己責任にてご対応頂きますようお願い致します。